

〔大塩湖一周コース〕



湖畔一周が3km。平らなコースでウォーキング初心者におすすめ

群馬サファリパークに隣接するダム湖の大塩湖。湖畔に植えられた約1000本の桜やつつじ、あじさいなどが季節ごとに咲き乱れます。秋には山々に色づいた紅葉が鮮やかに湖面を彩り、冬には澄んだ水面にゆったりとした時間が流れます。

湖畔には富岡市にゆかりの深い文化人の作品を刻んだ「いしぶみの丘」や「見晴台」があります。湖畔一周は3kmでフラットなことから、ウォーキング初心者にはまさにうってつけのコース。交通量が少ないため、ウォーキングやジョギングをする人が見受けられます。

本誌の編集を手掛けている総合企画部の宮下嘉幸職員もこの場所をよく散策するひとりです。「大塩湖ではヘラブナ・ワカサギなどがよく釣れるそうです。それらの魚を狙って多くの鳥たちが集まり、飛来する野鳥の説明が看板にイラスト付きで描かれています。また、湖の一部に湿地帯となっているところがあって、木道を歩くと間近で水鳥たちや泳ぐ魚を見ることができます」とお勧めのポイントをあげてくれました。3月中旬から11月中旬まで貸しボートも楽しめます。



1 管理棟



2 見晴台

古代ギリシヤの医師ヒポクラテスは、歩くことを「人間にとって最良の薬」とみなしました。20〜30分の散歩をするだけで、日ごろの運動不足の解消になり、日差しがある時に行えば精神を安定させることができるといいます。

暮らしに散歩の習慣を取り入れ、心と体をリフレッシュしませんか。また、知らない土地に出かけて歩けば、車や電車の移動では見逃しがちな小さな発見や感動が得られ、仲間と一緒に楽しむのはもっと広がりそう。



プレゼンター 富岡歩こう会

半世紀の間、「歩く」を通じた体力づくりを行っている「富岡歩こう会」。会員は百十数名にも上り、女性が8割という構成です。月に一度の例会では、県内はもとより周辺地域に出かけ、担当者が事前に下見をして決めたコースを踏破しています。

「みんなで歩く」ことの楽しさを追求するため、「噂話、自慢話は禁物で、ユーモアは歓迎」「自然に親しみ、史跡を学び、浩然の気(天地にみなぎる万物の生命力や活力の源となる気)を養う」などを活動指針としています。

そんな「富岡歩こう会」の皆さんに、近隣のおすすめコースを教えてくださいました。



信州 木曾路馬籠宿ウォーク



旧碓氷峠アプトの道ウォークに出発

江戸の城下町風情をめぐる
散歩コース



6 松井家住宅
江戸時代の名主を務めた松井家の住宅を移築復元したもの。江戸中期の地方の農家造りの特徴を良好に留めています。



7 せせらぎの路
雄川に沿って道の駅甘楽(甘楽町物産センター)の南から裏門橋まで続く遊歩道。初夏には、アカシアの花、キショウブ、野バラなど季節の花が美しく咲きます。



8 楽山園
織田信長の次男信雄(のぶかつ)が7年の歳月と巨費を投じて築いた池泉回遊式庭園。戦国武将庭園から大名庭園への過渡期の庭園としても注目されます。周囲の山なみを借景として取り込み、豊かな広がりを出した庭園美が見事です。

連石山からの眺望



連石山トレイルコース

「富岡製糸場の基礎石が切り出された採掘跡で、展望台からは、眼下に織田宗家七代の墓など素晴らしい景色が広がっています。(富岡歩こう会)」



5 小幡八幡宮
3代織田信昌(のぶまさ)の時代に創建された織田家の神社。例大祭には屋台が出て賑わい、神楽が町内を練り歩きます。



4 甘楽町歴史民俗資料館
大正時代の繭倉庫を改築した赤レンガの建物。円空が彫った仏像三体(町指定重要文化財)が見られます。



3 高橋家
小幡の武家屋敷の中でも昔の様子を最も残している小幡藩勘定奉行「高橋家」の屋敷と庭園。蓬菜(ほうらい)の滝が昔のままに快い音をたてています。



2 松平家大奥
2万石の小幡藩では「大奥」といっても奥方と数人の腰元がいただけですが、江戸後期に造られた、静の庭(流れのない池)といわれる落ち着いた庭園があります。



1 松浦氏屋敷
小幡藩中老を務めた4代元寛(もとひろ)が職を退いた慶応3年(1867)頃に賜ったとされる屋敷。主屋・庭園・小堰(雄川堰)などが残り、小幡藩上級武士の屋敷構えを良好に伝えている希少な場所。



〔甘楽町小幡
城下町情緒満喫コース〕
5km

歴史の息吹が感じられる見所いっぱい。
トイレ等も整備されウォーカーにやさしいコース

日本名水百選の雄川堰が流れる甘楽町小幡は、江戸時代の城下町の姿を残す武家屋敷や庭園があり歴史情緒あふれるまち。観光スポットや散策コース、休憩ポイントなどが整備されていて、歩いて巡る環境が整っているエリアです。町では「森林セラピー」として豊かな自然環境や歴史資源を活かした多彩なコースを整備しているので、目的や体力に応じていろいろに楽しめます。



道元のDAIDOKORO
道の駅 甘楽

甘楽町で生産された農産物や特産物、工芸品、姉妹都市から直輸入のイタリアワイン・オリーブオイルなどを販売。桃太郎ごはんや地粉のピザ、かんらちゃん焼きなどが人気。



- スタート!
- 楽山園前駐車場
 - ↓
 - 1 松浦氏屋敷
 - ↓
 - 2 松平家の大奥
 - ↓
 - 3 高橋家
 - ↓
 - 4 甘楽町歴史民俗資料館
 - ↓
 - 5 小幡八幡宮
 - ↓
 - 6 松井家住宅・道の駅甘楽
 - ↓
 - 7 せせらぎの路
 - ↓
 - 8 楽山園

近代日本の夜明けを担った まちの足跡をたどる



明治5年(1872)に日本で最初の官営模範器機製糸場として誕生した「富岡製糸場」は、高品質な生糸の大量生産を実現し、世界の絹の普及に大きく貢献しました。昭和62年(1987)に生糸の世界的な価格競争の影響を受け、115年間続けた生糸生産の幕を閉じました。富岡市には日本で最初の大規模な工場建築が残り、平成26年(2014年)に世界遺産に登録されました。まちなかには全国から集まった工女たちの暮しの余韻が感じられる史跡などがあります。



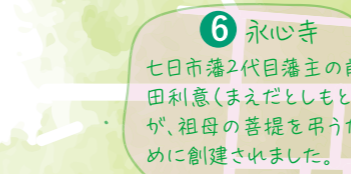
9 群馬県立世界遺産センター「セカイト」
世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」についてわかりやすく展示。入場無料。



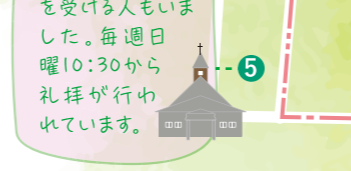
7 龍光寺
富岡の街は龍光寺が宮崎という場所から引越してきたのが始まり。室町期の梵鐘は群馬県指定重要文化財に指定されています。樹齢400年と推定される大イチョウは富岡市指定の天然記念物。自ら製糸場を営んだ「葎塚直次郎」夫妻の墓や工女の墓などがあります。



3 旧葎塚製糸場
明治9年10月に葎塚直次郎(にらづかなおじろう)が創立した民間の製糸場を保存修理し、資料の展示等を行っています。



6 永心寺
七日市藩2代目藩主の前田利意(まえだとしもと)が、祖母の菩提を弔うために創建されました。



5 甘楽教会
工女の中には礼拝に出席し、洗礼を受ける人もいました。毎週日曜10:30から礼拝が行われています。



4 富岡製糸場
創業当初は繰糸器300釜が置かれ、300名の工女が一度に作業できる世界最大級の繰糸所や西置繭所をはじめ、製糸場の指導者ポール・ブリュナと家族、フランス人女性教師たちが暮らしたコロニアル様式の住居、工女たちの健康を支えた診療所等の建物があります。入場料/大人1000円

8 おかっぺ市場
「繭の乾燥場」を改修し、2009年にオープン。地元農家の新鮮野菜をはじめ、肉や魚、調味料、雑貨など、厳選した商品を取りそろえる「街のスーパーマーケット」。毎月開催されるマルシェも人気です。

9 世界遺産センター「セカイト」

2 宮本町蔵広場
大正時代に建設された蔵を富岡市が改修したもので、散策の際の休憩場所や人々の憩いの場にもなります。蔵の中にはたくさんの絵手紙が展示されています。

1 まちなか観光物産館 (お富ちゃん家)
富岡市の観光情報を発信。特産展示販売所では、地元の特産品や富岡のキャラクター「お富ちゃん」のグッズやシルク製品などを販売しています。

ココモオスス 子どもたちの歓声が 聞こえる場所へ



(上)安中榛名駅近くの「みのりが丘パノラマパーク」 (下)天空の丘公園

独占状態の芝生滑り台
みのりが丘パノラマパーク
安中榛名駅から南へ80mのところを整備されている「みのりが丘パノラマパーク」は、西毛地区の山並みが一望できる高台で、地形をいかした上下2段階構成。上下段をつなぐ斜面は芝滑り台になっています。

総合企画部の原田亮職員は、「子どもたちは持参したプラスチック製のソリで、芝滑り台を滑るのが大好き。人もあまり来ないので、ほぼ独占状態です」と笑います。近くには「天空の丘」という公園があり、山稜を表したようなモニュメントが神秘的。素晴らしい眺望が広がっています。



白な浅間山と菜の花の黄色、桜の淡い桃色のコントラストが最高にきれいです」と話します。

あり、気候が温暖な時季の週末は、小さな子どもを連れたファミリーが多く訪れます。地域の年配者なども、外周をウォーキングしたり、健康遊具を利用したりしています。近くにお住いの当組合のお客様・松本由紀子さんは、「子どもの数がめっきり減り、ひっそりとした地域でしたが、公園ができて子どもたちの歓声が聞こえるようになりまして」と歓迎しています。



昨年4月にオープンした吉井町下長根にある「吉井中央公園」。遊具が充実した遊具広場は、幼児エリア児童エリア健康遊具エリアと分かれています。広々とした芝生の上で思いきり遊べる多目的広場が

春の彩りは芸術的！
安中市 九十九川沿いの桜並木
安中市総合体育館近くを流れる九十九川(つくもがわ)河畔。こちらも総合企画部の原田亮職員のおすすめ。「川沿いに続く桜並木の美しさは格別です。雪を被った真つ

**地域に賑わいをもたらす
全世代が楽しめる公園**
吉井中央公園
昨年4月にオープンした吉井町下長根にある「吉井中央公園」。遊具が充実した遊具広場は、幼児エリア児童エリア健康遊具エリアと分かれています。広々とした芝生の上で思いきり遊べる多目的広場が

osanpo
わたしの
イチオシ

高崎市島野町にお住いの70代。日の出を見るのが大好きという

大竹智恵さんは、早朝散歩を楽しんでいるそう。

周囲は妙義山・榛名山・赤城山はもちろん、谷川岳や秩父連山が見渡せる田園地帯。広い用水路は、水鳥の遊び場にもなって、のんびりとした風景があります。

「ある映画監督が北関東の空は広くて近いのいいと言っていました。わたしも全く同感。表情のある空を見上げて、変化する雲の形や空の色を楽しみながら歩くのが好きです。また、住宅地を歩くのも好きで、丹精込めたガーデニングに感心させられて、季節の花を楽しませてもらっています。小鳥のさえずり、空気の匂い、肌をなでる風の温かさや四季折々の変化を楽しみながら、外に出て散歩するだけで、様々なものにつながっている安心感が得られます。足腰の鍛錬も日々必要です」と、散歩の魅力を教えてくださいました。



春はあけぼの。
やうやう白くなりゆく山際、
少し明かりで、紫立ちたる
雲の細くたなびきたる